

2025年度 和泉短期大学 シラバス					
授業科目名	認知症の支援		教員氏名	佐藤 美紀	
科目ナンバー	Ⅲ-6-2-5				
学年	専攻科		開講学期	後期	
授業形態	講義		単位数	2単位	
必修・選択	専攻科		実務経験	介護福祉士	6年
テーマ	認知症の人自身を理解し、それに対応した支援の仕方や認知症ケアの視点を学ぶ				
ディプロマ ポリシー	1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。				○
	2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。				○
	3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。				○
カリキュラム ポリシー	科目群Ⅰ 教養	キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する			
	科目群Ⅱ 原理	様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う			
	科目群Ⅲ 知識・技能	子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける			○
	科目群Ⅳ 実践	学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う			
授業の概要	認知症の心理や思いを理解して、認知症ケアの視点を学んでいきます。介護福祉士として高齢者福祉施設に勤務した経験をもとに事例を用いながら解説します。また、具体的な認知症の方への介護の方法や認知症に関する施策・本人や家族の自立を支えるためのサポート体制を学びます。国家試験へ向けて小テストを実施します。				
授業の 到達目標	①認知症ケアの歴史とケアの視点を説明できる ②非薬物療法の種類と効果を説明できる				
	③認知症の予防と薬について説明できる ④我が国における認知症ケアの歴史と施策の説明できる				
	⑤家族における支援を説明できる ⑥若年性認知症の特徴について説明できる ⑦認知症の方が自立して地域で生活するためのサポート体制を説明することができる				
テキスト	『認知症の理解』介護福祉士養成講座編集委員会 中央法規				
参考書	介護福祉士国家試験 受験ワークブック2026「上」中央法規				
ポートフォリオ	ワーク4「昔の遊びを探そう」				
往還型授業 (双方向授業)	授業内での疑問や、学びを進める中で生じた不明点を、対話を通じて授業内で明確にする				○
	リアクションペーパーを用いて授業内での疑問等を対話形式にて対応する				○
	リアクションペーパーの内容やテーマをICTを用いて授業内で受講者全員に公開・共有し、往還的理解を深める				
	ICT(グーグルクラスルーム含む)を活用した課題提示・回収、アンケート等を実施する				
	その他: コマシラバスの活用				○
成績評価方法	区分	割合(%)	内容		
	定期試験	0	実施しない		
	授業内課題 参加度 出席態度等	100	①10分ワーク(40%) ②小テスト(40%)ポートフォリオワーク(10%) 授業態度と意欲(10%)		
	その他				

授業概要と課題			
第1回	テーマ 内容	非薬物療法の種類と意義について(回想法・音楽療法・リアリティーオリエンテーション)	
	授業外学習	〈課題〉ポートフォリオワーク4「昔の遊びを探そう」	210分
第2回	テーマ 内容	アクティビティーの役割 (グループディスカッション)	
	授業外学習	〈課題〉認知症の方へのアクティビティーを計画する	210分
第3回	テーマ 内容	認知症の種類(慢性硬膜下血腫・正常圧水頭症・若年性認知症など)	
	授業外学習	〈課題〉認知症の種類を覚える(10分ワーク)	210分
第4回	テーマ 内容	認知症ケアの歴史と認知症ケアの視点	
	授業外学習	〈課題〉認知症の種類の勉強(小テスト)	210分
第5回	テーマ 内容	パーソンセンタードケアに学ぶ認知症ケアの視点	
	授業外学習	〈課題〉実習で体験した認知症の方と介護者の支援の仕方をレポートする	210分
第6回	テーマ 内容	BPSDへの支援の仕方(グループディスカッション・ロールプレイ)	
	授業外学習	〈予習〉ロールプレイの練習	210分
第7回	テーマ 内容	若年性認知症の方の理解と社会で支える仕組みについて	
	授業外学習	〈課題〉10分ワークの勉強	210分
第8回	テーマ 内容	MCI(軽度認知障害)、早期発見、予防ケア、薬について	
	授業外学習	〈課題〉薬・早期発見・予防の勉強(小テスト)	210分
第9回	テーマ 内容	認知症のスケールの役割と種類	
	授業外学習	〈課題〉認知症のスケールを覚える(10分ワーク)	210分

第10回	テーマ 内容	国の施策としての認知症対策1(地域包括支援センター・地域密着型サービス)	
	授業外学習	〈課題〉自分の地域にある、地域包括支援センターを調べる	210分
第11回	テーマ 内容	国の施策としての認知症対策2・多職種との連携(オレンジプラン・新オレンジプラン・認知症施策大綱)	
	授業外学習	〈課題〉地域密着型サービス・オレンジプラン・新オレンジプラン・認知症施策大綱を覚える(10分ワーク)	210分
第12回	テーマ 内容	家族支援(エンパワメント、レスパイトケア)	
	授業外学習	〈課題〉家族支援・非薬物療法の勉強(小テスト)	210分
第13回	テーマ 内容	パーソンセンタードケア・センター方式に学ぶ認知症ケアとは	
	授業外学習	〈課題〉これまでの学習内容をA3プリントにまとめる	210分

課題に対するフィードバックの方法

採点した小テスト、10分ワークは当該学生に開示し、不明点に対する説明を授業内で行う。両テストともに7割に満たない学生は再テストや教員と勉強を行う。